

テーマ:接触場面研究の新たな実証研究の展開

1 13:00-13:40

尹智鉉 (ユンジヒョン)

(早稲田大学大学院国際教養学部助手 大学院日本語教育研究科博士課程在学)

「テレビ会議システムを介した遠隔チュートリアルの言語管理」

2 13:40-14:20

中野玲子(なかのれいこ)

(早稲田大学日本語教育研究科修士課程在学)

「アイカメラによる読解プロセスの検証」

パネルセッション 14:30-15:30

「言語管理と言語政策:マクロレベルの管理プロセスからの考察」

司会:宮崎里司(早稲田大学日本語教育研究科)

パネリスト 宮崎里司(早稲田大学)、宮副ウォン裕子(桜美林大学)、

木村護郎クリストフ(上智大学)、石田由美子(フィリピン トリニティ大学大

学院日本研究センター)

パネルセッションは、今回はじめて企画するもので、言語政策を、言語管理研究の多様性の中で、マクロレベルの管理プロセスに注目しながら考察する試みです。セッションでは、パネリストだけではなく、参加者との意見交換や、ディスカッションの中で、言語管理の問題をダイナミックに捉えたいと考えています。ぜひご参集ください。